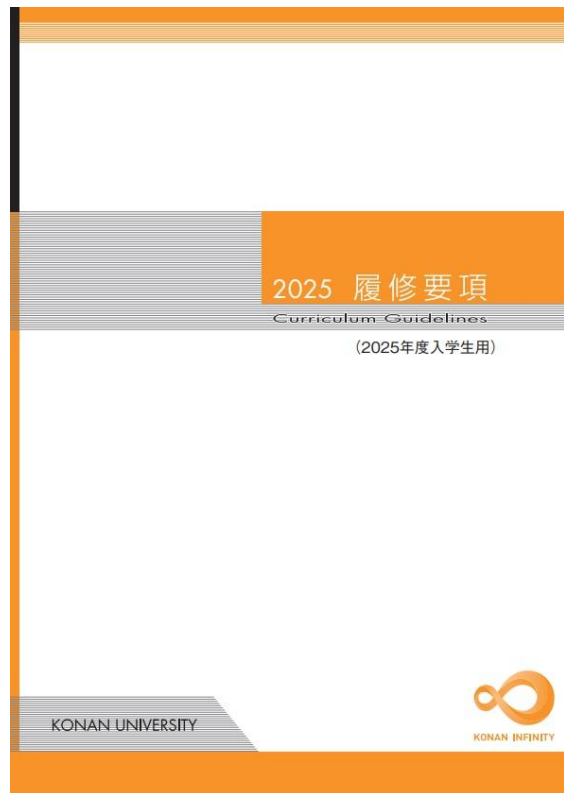


2025年度 経済学部 新入生 履修ガイダンス (「履修要項」 「履修ガイドブック」を参照)



履修要項 (要)



履修ガイドブック (ガ)



履修要項：履修のルールや開講される科目がまとめられた冊子
履修ガイドブック：履修の手続きなどがまとめられた冊子

経済学部の教育基本方針

学生の一人ひとりを見守り、経済学の学修を通じてその成長の手がかりを提供することによって、

- 経済・社会問題を的確に捉え、
- 筋道を立てて問題を考えて、
- 自らの力で解決策を示すことのできる知性と創造力を備え、
- 広く社会に貢献できる人材を養成する

ことを教育の基本方針としています。

経済学部の学位授与方針

経済学部では、**卒業必要単位数128単位**以上を修得し、次の能力・資質を身につけた学生に学士（経済学）の学位を授与します。（要p.188）

- ① 自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができます。
- ② 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意思と能力を有しています。
- ③ 幅広い知識と能力を身につけています。
- ④ 経済・社会問題を的確に捉えることができます。
- ⑤ 筋道を立てて問題を考えることができます。
- ⑥ 自らの力で解決策を示すことができます。

経済学部の教育課程編成・実施の方針

次の三つの方針を編成の軸とする。

- ① 学生の興味・関心に対応した6つの専門教育科目群の設定と系統的学修 **(要p.193)**

(A)理論・情報 (B)財政・金融 (C)公共経済
(D)国際経済 (E)産業・企業 (F)歴史・思想

- ② 基礎・中級・上級のステップアップ方式による段階的学修
- ③ 少人数クラスによる学生と教員、学生同士の密なるコミュニケーション

経済学部卒業のために必要となる単位数

・卒業に必要な単位数：128単位（要p.188）

- ・基礎共通科目：18単位
- ・外国語科目：8単位
- ・保健体育科目：2単位
- ・専門教育科目：100単位以上

基礎科目必修：18単位

基礎科目選択必修：4単位以上

中級科目選択必修：20単位以上

上級科目選択必修：38単位以上

自由選択科目

（要p.189）

**履修登録できる単位数は
通年で合計48単位以内**

※ただし、1年次に履修できる基礎共通科目の単位数は8単位を上限とする。

※単位制限を受けない科目を除く。

**シラバスをよく読んで、
時間割を作成すること。**

経済学部1年次生時間割(例)

必修・選択必修科目の単位は必ず修得すること！

見本

学籍番号が奇数、基礎ゼミⅠ・Ⅱが1クラスの場合の見本

		月	単位	火	単位	水	単位	木	単位	金	単位
1限	前期	★入門ミクロ経済学	4	統計入門	2			★経済入門Ⅰ	4	★基礎体育学演習	2
	後期	★入門マクロ経済学	4	数学入門	2			★経済入門Ⅱ	4		
2限	前期	★基礎外国語	2			★基礎外国語	2	★経済入門Ⅰ		★基礎体育学演習	
	後期							★経済入門Ⅱ			
3限	前期	★入門ミクロ経済学				★基礎ゼミⅠ	2			★基礎外国語	2
	後期	★入門マクロ経済学									
4限	前期					[抽]IT基礎	2	★基礎外国語	2	甲南大学と平生飢三郎	2
	後期			(基礎共通科目)	2						
5限	前期										
	後期	★基礎ゼミⅡ	2	(基礎共通科目)	2						

※★がついている科目は自動で登録されます。学籍番号の指定などによっては、時間割見本とは異なる曜日時限で実施する科目がありますので、My KONAN[学生時間割]で確認してください。

※★以外の科目は、自分の興味関心にあわせて別の科目に変えることが可能です。

※[抽]がついている科目は抽選・先着順登録で登録する科目です。

※導入共通科目(IT基礎、共通基礎演習、甲南大学と平生飢三郎、AIデータサイエンス入門)は前期から登録可能です。その他の基礎共通科目は後期から登録可能です。



経済学部1年次生時間割(例)に関する注意事項

- ① 塗りつぶしをしていない時間帯は、科目を自由に選択することができます。開講時間等をシラバスで確認したうえで、履修登録を行ってください。

前期履修可能科目 例) 導入共通科目：「甲南大学と平生夙三郎」、「共通基礎演習（前期抽選）」、「IT基礎（前期抽選）」

後期履修可能科目 例) 導入共通科目：「甲南大学と平生夙三郎」、「共通基礎演習（後期抽選）」、「IT基礎（後期抽選）」、「AI・データサイエンス入門」

経済学部開講科目：「基礎ゼミⅡ（後期事前登録）」、「英語で読む経済Ⅰ（後期抽選）」

- ② 「IT基礎」、「ベーシック・キャリアデザイン」は今後の履修計画に影響するので注意してください。 **(要p.190)**

「ベーシック・キャリアデザイン」は学籍番号によってクラス指定があります。（MyKONANメインメニュー>履修登録・抽選関連>履修方法指定科目一覧）

- ③ 「英語集中プログラム」を選択した学生は、火曜2限、水曜2限、水曜4限、木曜4限に英語集中プログラム科目が開講されます。

学籍番号下3桁が「131～260」の学生は「ベーシックキャリアデザイン（2クラス）」の開講時間と英語集中プログラム科目の開講時間が重複するため、該当する学生には〈My KONAN〉で通知し、特例としてクラス変更を認めます。詳細は後日〈My KONAN〉に掲示されるため、〈My KONAN〉を定期的に確認してください。英語集中プログラムに関する詳細は、新入生特設サイトで公開している英語集中プログラム概要の内容を確認してください。

- ④ 米国ウイバー州立大学との「ダブルディグリープログラム」の活用を検討している人は、4月以降に実施する経済学部新入生履修指導で説明する内容に従い、履修登録を行ってください。

成績評価について (ガP.103)

合格

「100～90点：秀 (AA) 」	「 89～80点：優 (A) 」
「 79～70点：良 (B) 」	「69～60点：可 (C) 」

不合格

「59～0点：不可 (D) 」

※少なくとも、1年間に32単位は修得する (履修登録できる単位数：48単位以内)
(32単位×4=128単位) ペースで勉強すること

GPAについて (ガP.104)

成績評価基準

区分	評価	評点(成績評価基準)	GP	評価内容	
合格	A A	秀	100~90点	4	特に優れた成績
	A	優	89~80点	3	優れた成績
	B	良	79~70点	2	妥当と認められる成績
	C	可	69~60点	1	合格と認められる最低限の成績
不合格	D	不可	59~0点	0	合格と認められる最低限の成績に達していない

GP対象外	E	認定	一括認定科目	—	編入学により一括で単位認定された科目
-------	---	----	--------	---	--------------------

GPA 算出方式

$$\frac{4 \times \text{AA の修得単位数} + 3 \times \text{A の修得単位数} + 2 \times \text{B の修得単位数} + 1 \times \text{C の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (「E」の単位数を除く、「D」の単位数を含む。)}}$$

- (注1) 「E(一括認定科目)」は、計算式に含みません。
- (注2) 不合格科目(D評価)を再履修し、合格の評価を得た場合及び再履修の結果再びD評価であった場合もすべてにおいて、学期ごとのGPAにも、通算のGPAにも算入されます。
- (注3) 学修簿には学期ごとのGPA、年度ごとのGPA、通算のGPAが記載されます。(小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までを表記)

GPAは奨学金継続や教職課程、留学の選定基準になります。
また、後期以降の一部科目の履修条件になることがあるので注意。

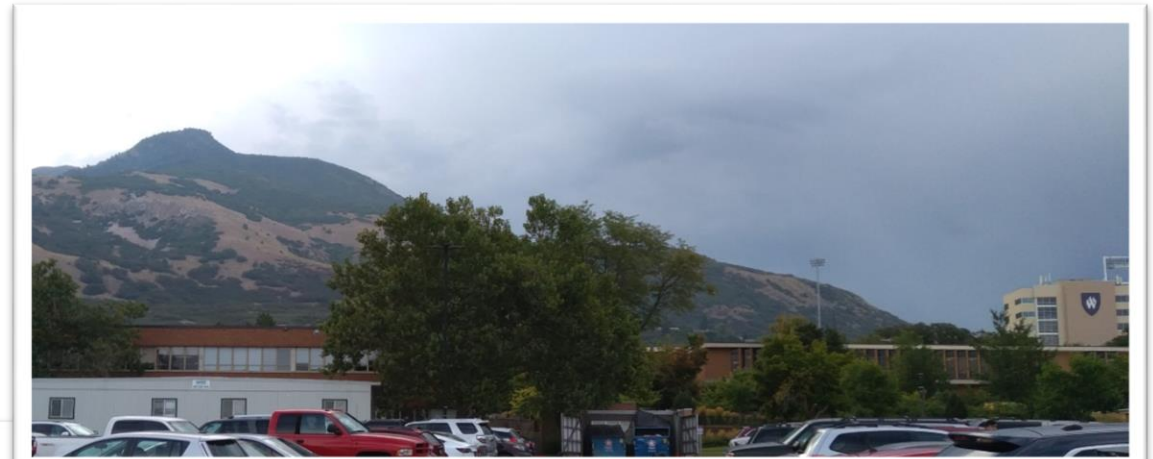
授業中のマナーについて (ガP.91)

- 遅刻・早退は厳禁
- 授業中の私語は授業の妨げになりますので控えてください
- 授業中の飲食はできません (机上に飲食物を置かないように)
- 携帯電話やスマートフォン等は電源を切るかマナーモードにし、使用してはいけません
- 授業の撮影・録画・録音は原則禁止です

**授業にはきちんと出席しよう (深夜アルバイトは避けよう)
ONとOFFの切り替えを意識して。**

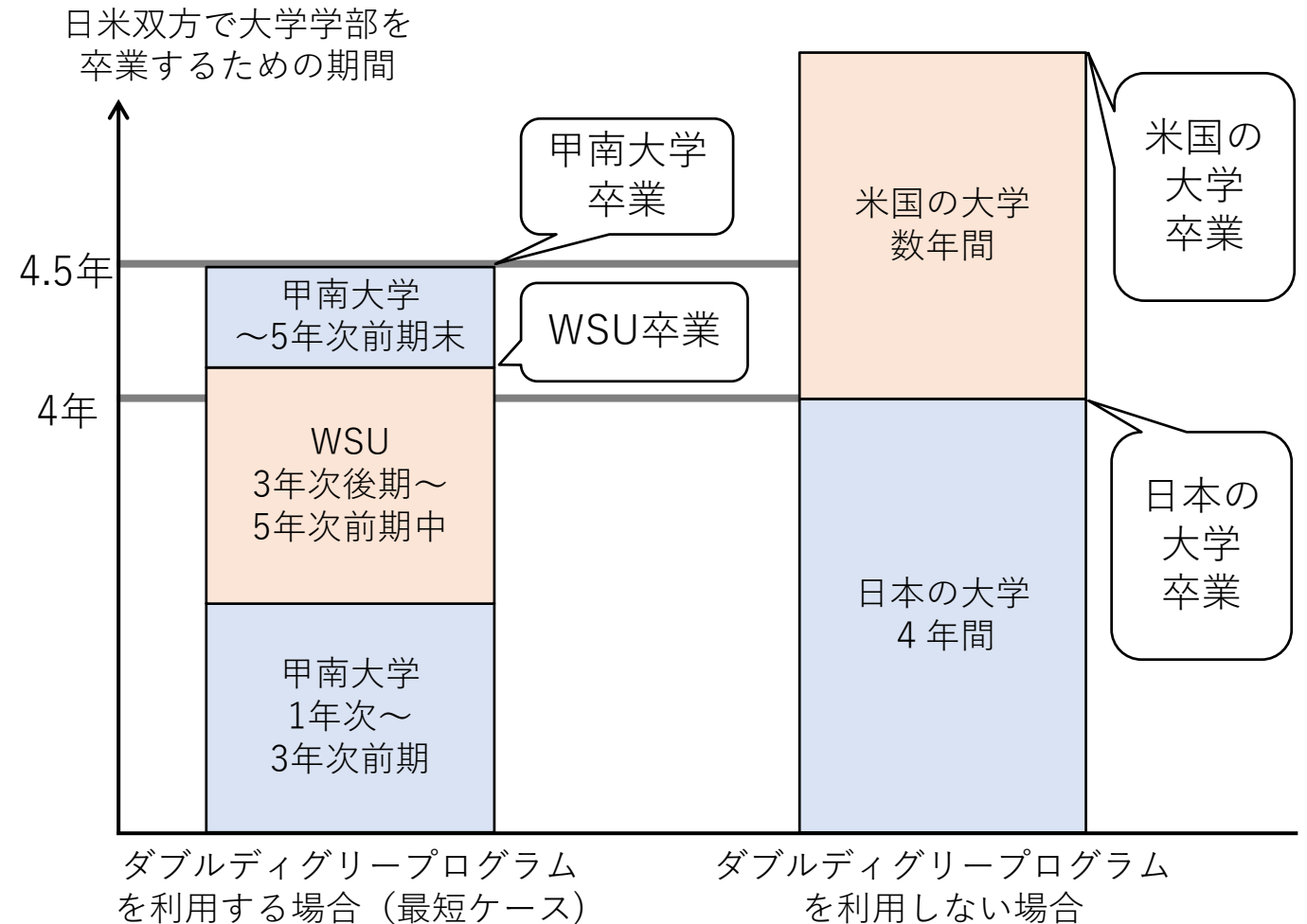
米国ウィーバー州立大学との 「ダブルディグリープログラム」について

- 甲南大学と米国ユタ州にあるウィーバー州立大学（WSU）との間での「ダブルディグリープログラム」が、2020年度以降の経済学部入学生から導入されています。
- このプログラムを利用すると、1年次・2年次を甲南大学で学修し、3年次の後期からWSUに2年間留学し、最短4年半でWSUのBachelor of Science in International Economicsの学位と、甲南大学の学士（経済学）の学位の2つを取得できます。



米国ウィーバー州立大学との 「ダブルディグリープログラム」について

- このプログラムを使わずに日本と米国の両方で大卒の資格を取るには、4年間日本の大学で学んだ後、米国の大学にも数年間留学しなければなりません。このプログラムでは最短4年半で日米の大卒資格を取得できます（ただし、履修モデル通りに単位が修得できない場合、より長期間かかります）。
- そのため、外資系企業や海外での就職、海外の大学院への進学等を志望している学生、また、英語力に磨きをかけたい学生に適したプログラムです。



米国ウィーバー州立大学との 「ダブルディグリープログラム」について

- 関心のある学生のみなさんには、別途、説明の機会を設けます。
- 詳細は〈My KONAN〉で周知するため、定期的に確認するようにしてください。
- その他、ダブルディグリープログラムについて質問があれば、経済学部事務室（9号館1階）に相談してください。
- 別資料「**【経済学部】ダブルディグリープログラムに関するご案内**」もあわせて確認してください。

その他

■ 〈My KONAN〉の確認は必ず毎日する

経済学部からのお知らせにはタイトルの前に【経済学部】がついています。
重要な情報を掲示することも度々あるため、〈My KONAN〉の確認は必ず毎日してください。

■ 何か困ったことなどがあったら指導主任に相談する

学修に関するだけでなく、大学生活全般について、気軽に相談してください。
相談方法①オフィスアワーを活用する（オフィスアワーはシラバスに記載されています）
相談方法②相談は〈My KONAN〉上でも受け付けますので、〈My KONAN〉トップページの左下「リンク」にある、「My KONAN 操作マニュアル（学生向け）」を参照して、指導主任の教員に連絡を取ってください。